



佐賀県 伊之助製麺（株）

『うどん・そば・そうめんをアメリカ、カナダ等へ』

【主な品目】

乾麺（うどん・そば・そうめん）

【主な輸出先国・地域】

アメリカ・カナダ・中国・香港・ドイツ

【輸出取組の概要】

- ◆ 主力商品のそうめんの需要期である夏場以外の時期の販売量を確保したいと考えていたところ、従来からの取引先の勧めもあって、平成28年度よりアメリカへの輸出を開始。
- ◆ 輸出量拡大を目指すにあたって製造工程をオートメーション化。輸出事業計画書の認定を受け、設備投資を実施。

【輸出実績】（平成28年度より輸出開始）

	輸出量(t)	出荷時期
令和5年度	432	通年
令和4年度	358	
令和3年度	329	

【効果があった取組】

バイヤーからの要望で、大容量商品を現地販売店のPB商品として販売。日本食としては安価な価格帯であることが受け入れられた。



主力商品の神埼そうめん

【取り組む際に生じた課題及び輸出後に抱えた課題】

- 1 輸出に仕向ける量の製造量を確保するには人手不足で、労働力確保が課題だった。
- 2 日本での「夏はそうめん」といった文化は海外には浸透しづらく、輸出量が伸び悩んだ。

【生じた課題への対応】

- 1 佐賀県内輸出連携支援グループによる輸出量拡大に向けた支援により、輸出事業計画書の認定を受け、日本政策金融公庫の事業を活用して製造工程のオートメーション化を実施。
- 2 現地で試食販売を実施し、食べ方を実演することで普及を図った。

【対応の結果】

- 1 製造機械の導入により、省力化と工場の総稼働時間の拡大を図った。
- 2 現地での試食販売の結果、主要品目をうどん・そばとした。

【今後の課題・展望】

- 1 年間を通じて安定した製造を行う体制へとシフトするため、製造力の増強を図る。
- 2 新規輸出先としてオーストラリアやニュージーランドへの販路開拓を目指しながら輸出拡大に取り組む。

【活用した支援・施策】 農林水産物・食品輸出基盤強化資金制度

【ウェブサイト】 <https://www.inosuke.co.jp/>

【連絡先】TEL：0952-52-2615



導入した自動裁断機



現地での試食販売ブース